

Iz Write の使い方

1) Iz Write の機能

Iz Write は、AutoCAD 上の断面図形の断面性能（2次元図形の断面2次モーメントと断面係数）を画面上に文字列表示するソフトです。断面性能の計算は、AutoCAD の計算機能を使っています。

2) Iz Write の使用手順

- ① 断面性能を算出したい図形をリージョンにします。
- ② 断面性能を算出する原点を決めます。
- ③ Iz Write を起動します。

1. 当該図形を選択します。
2. 文字列を記入する画面上の点をクリックします。

以上で選択した図形の断面性能が AutoCAD 画面上に文字列として表示されます。

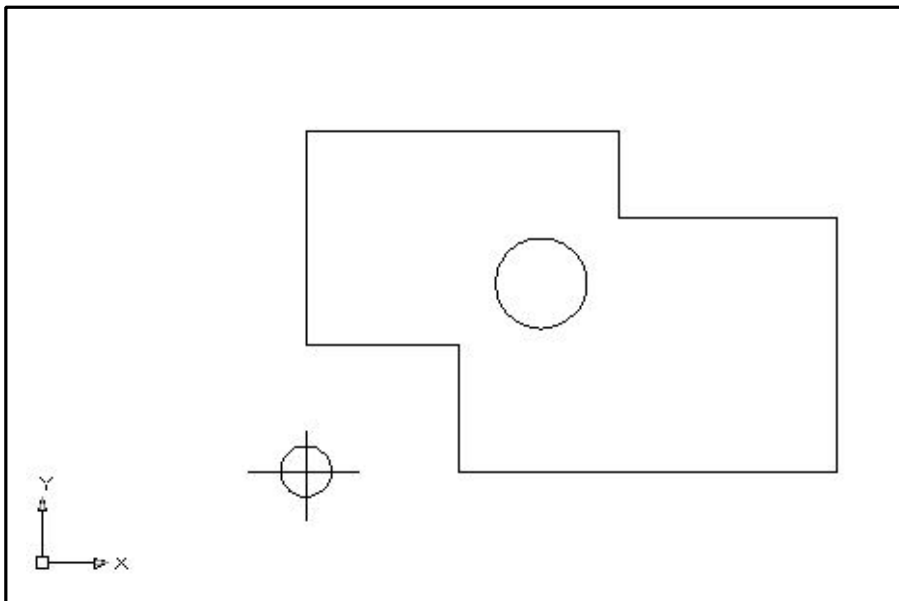
3) 上記の詳しい手順

- ① 画面上に断面を作図します。

サンプルとして下図のような断面図の断面性能を計算します。

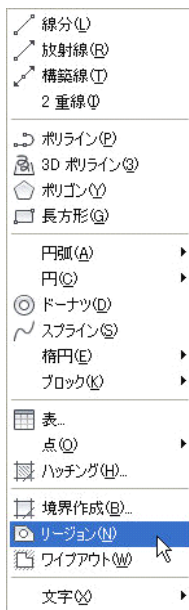
重なった長方形の中央に円形の穴の開いた形状です。

図中 断面図の左下の十文字に丸の図形を原点とします。



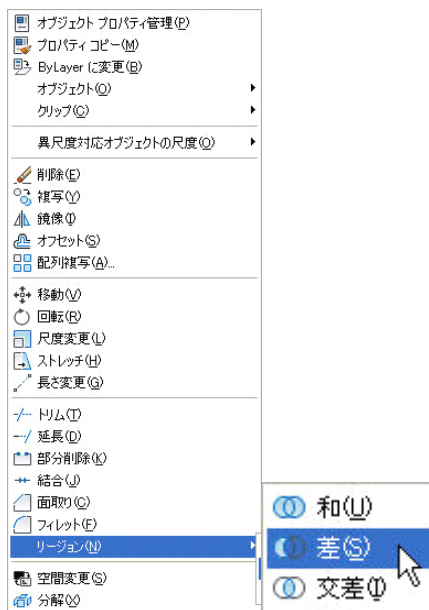
② リージョンを作成します。

メニュー>作成>リージョン をクリックし、図形を選択します。



③ 外側の矩形から中央の穴を引きます。

メニュー>修正>リージョン から 差 をクリックします。



画面上の外側の矩形をクリックし【enter】します。

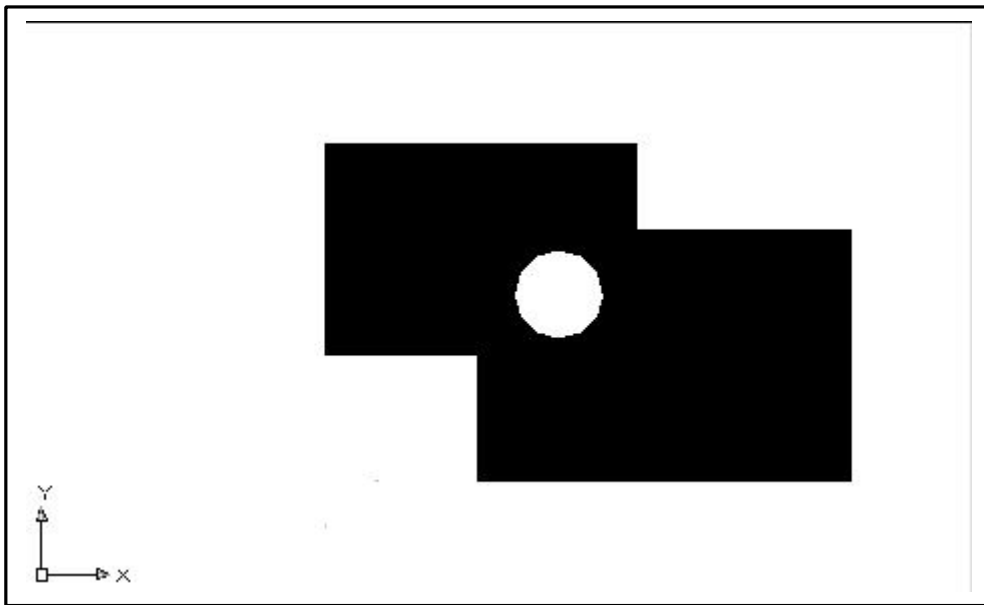
次に、穴の円をクリックして【enter】します。

この操作で外側の矩形から中央の穴が引き算されました。

※図形に応じて 和 交差 などを駆使します。

- ④ 意図通りの断面になったか確認します。

メニュー>表示>シェーディング>256色 をクリックし、当該図形を囲み選択します。





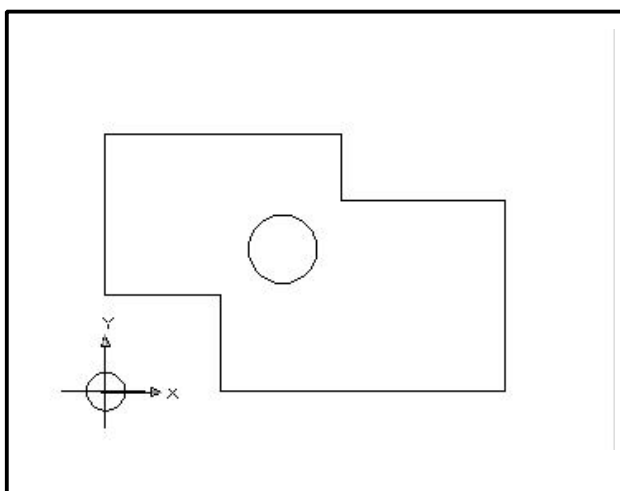
上記の様に塗りつぶされた部分が断面です。

メニュー>表示>3Dビュー>平面 をクリックすると元に戻ります。

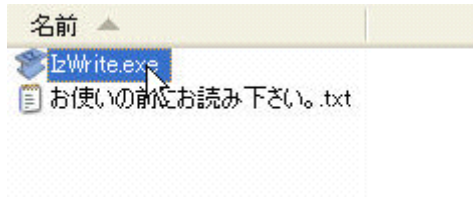
- ⑤ 原点を断面の左下角に合わせます

メニュー>ツール>UCS>原点 をクリックし、最初の図の  をクリックします。

 が  に移動し、下図になります。

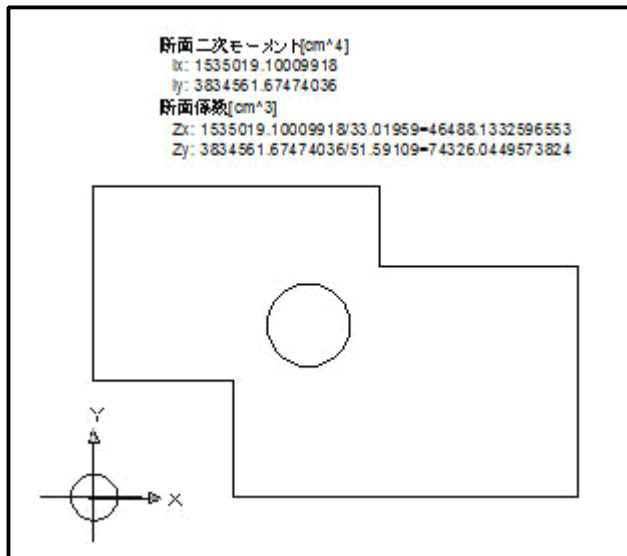


⑥ Iz Write を起動します。



断面を選択します。

文字列を記入する点をクリックします。



文字の大きさは AutoCAD の設定によりますので、必要に応じて拡大・縮小して下さい。

尚、原点は メニュー>ツール>UCS>ワールド で元に戻ります。